

市議会議員 あいざき佐和子 活動ニュース

ITAMI大好き!

vol.72

2016年9月

このチラシは、伊丹市議会議員「相崎佐和子」が、市政情報などをお届けしているニュース紙です。

毎月発行（年4回はA3・その他はA4）しており、ポスティング・駅やスーパーマーケット前での配布・郵送などでお届けしています。

現在、伊丹市議会の議長をしています。「議長って何をしているのかわからない」とのお声を頂戴することを踏まえ、この活動ニュースでは、議長公務の様子などを議員活動と同時にご報告しています。



相崎佐和子

## 伊丹空港の要望を国などへ訴え！ ～10市協 要望活動～

「大阪国際空港周辺都市対策協議会」という会があります。大阪国際（伊丹）空港の近隣10市が集まる会で、通称「10市協」といいます。伊丹空港の安全や環境の向上について活動すると同時に、伊丹空港についての政策議論が展開される際、地元と国・関係団体との窓口の役割も果たしています。伊丹市が会長。

※加盟市：豊中市・池田市・箕面市・吹田市・尼崎市・西宮市・宝塚市・川西市・芦屋市・伊丹市

### ■今年度の要望を決定！ ～H28年度総会～

7月29日、今年度の総会が開催され、10市の市長&議長が勢ぞろいして要望事項をまとめるなどしました。

伊丹廃港論が出た時などは盛り上がった10市協ですが、今年度の10市協は4月から運営スタートした関西エアポートに期待するという、比較的穏やかな雰囲気。来年度は関西・伊丹に加えて神戸空港も共同運営という話が出ているかもしれません。

大阪国際空港周辺都市対策協議会 通常総会

### ■要望を国や航空会社へ！ ～要望活動(国交省・JAL・ANA)～

8月31日、総会でまとめた要望事項を、国・関係団体へ届けに東京へ。

#### ◎国土交通省

要望事項は下記の8点。①航空における安全安心の確保 ②発生源対策 ③空港周辺対策 ④協議の場 ⑤空港機能の活用 ⑥指導監督 ⑦「空港の設置及び管理に関する基本方針」の見直し ⑧「経営統合の基本方針」の見直し。

伊丹市や川西市が「活性化を。ただし環境(騒音)対策は大前提」と主張。国交省いわく「運営が関西エアポートに変わっても安全第一は基本路線」とのこと。

#### ◎全日空(ANA)

要望事項は2点。①万全な安全環境対策の実施 ②空港機能の活用。

伊丹空港は住宅地空港であることから、低騒音機のさらなる導入を強く求めました。ANAいわく「MRJ導入は伊丹空港の離発着陸分を優先する」と。

またインバウンド対策については、国内移動(例：関西→伊丹→新千歳)について伊丹空港をより活用できるよう対策を求めました。

#### ◎日本航空(JAL)

要望事項は上記(ANA)と同様の2点。①万全な安全環境対策の実施 ②空港機能の活用。

低騒音機の導入についてANA同様に強く求めました。低騒音機であるB787を国内線に回せないか？2021年就航予定のMRJ導入を早められないか？なども合わせて要望。

またインバウンド対策を問うと、外国人向けのリーズナブルな国内線の発売やWebサイトでの観光情報発信など取り組んでいくとのことでした。

